





令和4年2月1日

表彰団体決定!「わが村は美しく-北海道」運動

~第10回コンクール、後志管内から優秀賞1団体、奨励賞1団体が決定~

北海道開発局は、「わが村は美しく一北海道」運動 第10回コンクールを開催し、全道75 団体(60市町村)の応募の中から選考の結果、農山漁村における地域の活性化や、個性的で魅力ある地域づくりの優れた活動として、優秀賞13団体、奨励賞20団体を表彰することを決定しました。

このコンクールは、自然的・社会的・歴史的に特徴のある景観を形成してきた北海道の農山漁村が、より「美しく」あるため、地域の魅力と活力を高めようとする住民主体の活動を見いだし、これを広く発信し、波及させていくことによって農山漁村の振興に寄与することを目指し、平成13年より、2年に一度開催しています。

今回は、全道10のブロックごとの審査により、各ブロックから選定された団体(優秀賞13団体、奨励賞20団体)を表彰します。

なお、<u>今回表彰された優秀賞の中から、来年度(令和4年度)の大賞審査により、第10回コン</u>クールの大賞を決定します。

後志管内(小樽ブロック)からは5団体の応募があり、以下団体を表彰することに決定しました。 第10回コンクールの概要は別紙1を、表彰団体については別紙2-1~2を参照してください。

表彰団体 【優秀賞】ベジタブルワークス株式会社

(真狩村)

【奨励賞】北海道倶知安農業高等学校(日本酒プロジェクト)(倶知安町) (表彰式の日程及び場所については、決まり次第お知らせします。)

また、共催団体である「NPO法人わが村は美しくー 北海道ネットワーク」が決定したNPO特別賞についても、 本日、NPOより公表されます。



【「わが村は美しくー北海道」運動とは】(別添)

「わが村は美しく一北海道」運動とは、北海道の農山漁村が持つ、かけがえのない地域の資源(景観·地域特産物·人の交流)を守り、次の世代に引き継ぎ、そこに住む人々が誇りを持てる北海道の「わが村」の未来を創っていこう、との想いから生まれた運動です。「地域に住む方々が主体となった地域づくり活動の普及により、北海道の農山漁村全体が豊かになり、活性化をもたらす」ことを基本の考え方とし、地域で活動する団体などを支援しています。

「わが村は美しく一北海道」運動の情報は、以下のホームページに掲載しています。 https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html

【問合せ先】北海道開発局 小樽開発建設部

土地改良情報対策官

相澤 俊也 (0134-23-5127)

土地改良情報対策官付土地改良情報係長 中野 隆子 (0134-23-5232)



小樽開発建設部ホームページ https://www.hkd.mlit.go.jp/ot/



令和4年2月1日北海道開発局

「わが村は美しく一北海道」運動第10回コンクールの表彰団体を決定 〜農山漁村地域の活性化に貢献する活動を応援しています〜

「わが村は美しく一北海道」運動では、平成13年より2年に一度コンクールを開催しており、今回で10回目となります。

第10回コンクールには全道から75件(団体)の応募があり、審査の結果、優れた活動として優秀賞13団体、奨励賞20団体を表彰することとしました。 表彰式は、本日以降、随時、表彰団体の応募先である各開発建設部ごとに行う 予定ですので、詳細については、該当する開発建設部土地改良情報対策官にお問

○第10回コンクールの概要について

- 1. コンクールの応募状況等について
- (1) 応募件数 全道60市町村から75件(団体)の応募
- (2) 審査経過

合せください。

- ▶令和2年12月~令和3年 6月:募集
- ▶令和3年 7月~11月:全道10ブロック*での現地調査

(ブロック審査委員会による全応募団体の調査)

▶令和3年 7月~12月:ブロック審査委員会での審査

(現地調査の結果から表彰団体を選考) ※各開発建設部の所管を1ブロックとしている。

- 2. 表彰団体について
- (1) 優秀賞*(北海道開発局長表彰)[13団体]

※優秀賞:ブロック審査により、活動が優秀と認められた団体を選定。

- ▶ 農猿(南幌町)
- ▶ そらち南さつまいもクラブ(由仁町・栗山町)
- ▶ 奥尻高等学校オクシリイノベーション事業部×奥尻ワイナリー(奥尻町)
- ▶ ベジタブルワークス株式会社(真狩村)
- ▶ 富良野市立樹海中学校(富良野市)
- ▶ けんぶちキヌア生産普及組合(剣淵町)
- ▶ 北のなのはな会(安平町)
- ▶ 有限会社 仁成ファーム(釧路市)
- ▶ 北海道帯広農業高等学校 食品科学科 地域資源活用分会(帯広市)
- ▶ ほんべつ豆まかナイト実行委員会(本別町)
- ▶ えづらファーム(遠軽町)
- ▶ 北海道遠別農業高等学校(遠別町)
- ▶ 稚内農業協同組合 稚内牛乳(稚内市)

(受賞団体名は順不同です)

- (2) 奨励賞*(各開発建設部長表彰) [20団体]
 - ※奨励賞:ブロック審査により、将来性や継続性から奨励すると認められた団体を選定。
 - ◇札幌ブロック [2団体]
 - ・北海道当別高校 ボランティア局(当別町)
 - ・南区農園ガイドの会(札幌市)
 - ◇函館ブロック [4団体]
 - ・やくも元気村 (八雲町)
 - ・七飯の食を考える会(七飯町)
 - •福島町千軒地域活性化実行委員会(福島町)
 - やまの会(せたな町)
 - ◇小樽ブロック [1団体]
 - ・北海道倶知安農業高等学校(日本酒プロジェクト)(倶知安町)
 - ◇旭川ブロック [4団体]
 - ・北海道旭川農業高等学校食品科学科 あったか旭川まん研究グループ (旭川市)
 - 特定非営利活動法人 もりねっと北海道(旭川市)
 - ・JAたいせつ田んぼアート実行委員会 (旭川市)
 - 当麻土地改良区(当麻町)
 - ◇室蘭ブロック [1団体]
 - ・沙流太ほおずき絆の会(日高町)
 - ◇釧路ブロック [2団体]
 - · 北海道標茶高等学校 牛乳班 (標茶町)
 - ・北海道厚岸翔洋高等学校 海洋資源科 アナジャコチーム (厚岸町)
 - ◇帯広ブロック [2団体]
 - 北海道士幌高等学校 乳加工専攻班(士幌町)
 - ・メムロピーナッツ(芽室町)
 - ◇網走ブロック [2団体]
 - 北海道美幌高等学校環境改善班(美幌町)
 - 特定非営利活動法人 西興部村猟区管理協会(西興部村)
 - ◇留萌ブロック [1団体]
 - ・上田ファーム株式会社(苫前町)
 - ◇稚内ブロック [1団体]
 - · 就労継続支援B型事業所稚内市北光園 (稚内市)

(受賞団体名は順不同です)

【参考】

- (3) NPO特別賞*(「NPO法人わが村は美しくー北海道ネットワーク」理事長表彰) [6団体]
 - ※NPO特別賞:総合的には評価されなくても、特筆すべき特徴を有する活動団体をNPO が選定。
 - ◇札幌ブロック [1団体]
 - 北広島市水稲赤毛種保存会(北広島市)
 - ◇函館ブロック [1団体]
 - ・えさし水土里の会(江差町)
 - ◇小樽ブロック [1団体]
 - ・黒松内フットパスクラブ(黒松内町)
 - ◇旭川ブロック [1団体]
 - ・ピリカ株式会社(比布町)
 - ◇釧路ブロック [1団体]
 - · 別海町女性農業士会(別海町)
 - ◇留萌ブロック [1団体]
 - ・フレッシュ市場「花菜夢」(遠別町)

(受賞団体名は順不同です)





年に一度の運動会は全員真剣勝負で白熱

「わが村は美しくー北海道」運動第10回コンクール応募団体

ベジタブルワークス株式会社

【真狩村】

自慢の社員と共に魅力的な野菜を全国にお届けします

はじまりは?

ベジタブルワークスは4代続く佐々木農園が前身の農 業生産法人です。現代表が、農業も自分達の商品に自信 をもって自ら販売して、収益性のある魅力的な職業にな ることを目的として2013年に設立しました。

現在社員は13名・通年雇用3名・季節雇用者は50 名程ですが、将来は全員、北海道農業では難しい通年雇 用ができる企業を目指しています。

会社を創業することは手探りで、未熟なところも多々 ありましたが、自分達が思い描く「働きたいと思える職 場作り」を日々実践しています。

おもな活動

真狩村の風土を生かした7種類(ブロッコリー・アス パラ・とうもろこし・雪下人参・ゆり根・じゃがいも・ さつまいも)の野菜を特別栽培での生産・仕入れ・加工 販売をしています。採りたてを早くに届けたい、年々高 騰する北海道物流を変えたい思いで自社で北海道内や首 都圏へと新鮮野菜を届けています。

また、スノーリゾートを有するニセコエリアとも隣接 する真狩村は後志総合振興局のしりべし「まち・ひと・



自社便で野菜を首都圏に直送 役立っています。

しごと」マッチングプランと 連携した取り組みとして、 国内外の若者達を雇用しなが ら後志地域全体で通年働ける 仕組み作りを進めています。 その中で、従業員の移住に結 び付くなど、村の活性化にも

ここが自慢

【面白くてしかたがない農業を従業員と目指す】

「利益が出てやりがいが出れば農業はもっと面白く なる。」「自分がやりたくないことは従業員にもやら せたくない。」代表の思いから自身で開発した機械が 腰の痛い思いをすることなく100haの大規模生産を 可能にしています。世界中に自慢したい位最高の機械 です。

そして農業が好きで共に活動している従業員はかけ がえのない会社の宝です。

良い野菜が取れたら自分に 必ず利益が返ってくると思え るような仕組みを作って、面 白くてしかたがない農業を従 業員と一緒に目指しています



自身で開発した世界に1台の運搬機でのブロッコリー収穫

連絡先

所 : 虻田郡真狩村字緑岡86番地1

電 話 番 号 : 0136-45-2006

: 0136-55-5181

別紙2-2







完成した日本酒「忠(なかごころ)」と酒粕スイーツを持って北海道知事を表敬訪問

「わが村は美しくー北海道」運動第10回コンクール応募団体

北海道倶知安農業高等学校(日本酒プロジェクト) 【倶知安町】

酒米の栽培から地域の逸品日本酒「忠」と酒粕の有効活用

はじまりは?

倶知安農業高校は、後志の食と農の役割を担う中心校 であり、後志管内で唯一米の栽培について学ぶことが出 来る学校です。2019年に国際リゾート地の特性から地域 の魅力ある特産品を作り地域産業の振興・発展に貢献す ること、地域外国人との共生を目指して地域活性化プロ ジェクト「酒米の栽培から地域の逸品「日本酒」造りへ の挑戦」が始まりました。また、「日本酒」造りで出る 副産物の酒粕が栄養豊富であるにもかかわらず大量に廃 棄されているという現状を知り、消費拡大と食品ロス削 減を目指して酒粕を有効活用する活動を始めました。

おもな活動

2019年から、酒造好適米「彗星」の栽培を始め、田植 え作業など地域外国人を招いた交流活動も行っています。 2020年、地元の酒蔵である二世古酒造の協力のもと、 本校で収穫した「彗星」で醸した純米吟醸原酒「忠」が 完成しました。日本酒の製造には高校生も携わり、ラベ ルは高校生が考案したオリジナルデザインとなっていま す。今年度の「忠」も完成し、7月に販売開始しました。

酒粕は、日本酒を造る過程で生まれる栄養豊富な副産 物ですが、産業廃棄物として大量に排出されている現状 酒粕を食品乾燥機で乾燥させて粉砕し、



酒粕パウダーを作りました。食へ の活用ではお土産に出来るスイー ツの開発を地元の菓子工房みやた けと連携し、昨年度は酒粕クッキ ーとマドレーヌを商品化すること 外国人の方と田植えで交流 ができ、定期的に販売しています。

ここが自慢

【地域と連携し日本酒や酒粕製品の特産物を】

地元の酒蔵や菓子工房と連携し日本酒や酒粕スイー ツの商品化が実現しました。今後は、酒粕の消費拡大 と食品ロス削減に向けて、新たな商品の開発(食及び 美容への活用)と完成した商品の効果的なPR方法の 検討をしていきます。昨年度、完成した日本酒と酒粕 スイーツを持って北海道の鈴木知事を表敬訪問し、私 たちの活動を知ってもらい激励の言葉をいただくこ ができました。また、テレビや雑誌で紹介し

き、地域の方以外にも全道、 全国の方にも知ってもらうこ とができました。今後も地域 と連携した活動を続けて新た な特産物の開発を通じて地域 産業に貢献できるよう、研究 を進めていきます。



酒粕クッキーづくり

連絡先

所 : 虻田郡倶知安町字旭15番地

: 0136-22-2252



「わが村は美しく一北海道」運動とは

Point

- ●北海道の農林水産業をより豊かにすることをめざし、平成13年にスタート
- ●道内各地で地域資源を活用して地域を活性化しようとする住民主体の活動に対する支援

【景観】 地域の特色を活かし、生活と生産に根ざした景観形成活動

「景観」の形成

魅力ある活力に満ちた北海道

「地域特産物」 のブランド化

活発な 「人の交流」 づくり

【地域特産物】

主として利用した加工品の生産販売活動

【人の交流】

地域で生産される農林水産物及びそれらを 地域の魅力を高めるコミュニティづくりに結び つく都市及び地域内外の人たちとの交流活動

【参考】第9回コンクール大賞受賞団体

特定非営利活動法人 サトニクラス【月形町】 農業と福祉のまちで「里に暮らす」農福連携に 取り組んでいます



北海道真狩高等学校【真狩村】

「村をもっと元気に!」野菜スイーツで高校生 が取り組みます



参加しよう一中心となるのは、地域に住む人々 「地域の資源」を見つけよう

R3年度

R4 年度

- 広げよう一活動の輪を大きく、自由に
 - 伝えよう一北海道の「いいもの」を、もっと外へ
- 地域の個性を競い合い高め合い
- 地域住民の努力と行動に光をあて、広く伝えよう

取組

- 「地域資源」を見つけ、「いいもの」を多くの人に伝えます ●コンクールの開催 ←
- ●地域の魅力を高めようとする地域住民の活動をさらに広く伝えて、その活動を支援し波 及させます

第10回「わが村」運動 コンクール

活動団体



現地調査、優秀賞・奨励賞の選考

・全応募団体の現地調査を実施 ・現地調査結果の内容等からブロック 別に審査し、表彰団体を選考

式



大賞の選考

優秀賞受賞団体から審査を行い、 表彰団体を選考

大賞表彰式

多くの人に伝えるための取組

- HPへ掲載 https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html
 - →活動団体の最新情報を広く発信
- ●メールマガジンの配信
 - →活動団体への情報提供
 - →活動団体の最新情報を発信
- ●JR北海道の車内誌
 - → 「The JR Hokkaido」への掲載 (JR北海道の協力)
- ▶地域イベントで活動PR
 - →地域イベントに参加し 団体活動を紹介
- ●札幌「チカホ」でPR →デジタルサイネージで放映 (札幌市の協力)



JR車内誌

札幌チカホでプロモーション映像

●facebook(フェイスブック)の取組 https://www.facebook.com/wagamura

→活動団体の最新情報を広く発信